

SAPIX	6年						
	算数						
学習内容	4回 割合 (2) 5回 速さ (1) 6回 速さ (2) 春期講習1回 割合 春期講習2回 平面図形 春期講習3回 立体図形						
家庭学習 ポイント	3月は第4回『割合 (2)』第5回『速さ (1)』第3回『速さ (2)』というカリキュラムとなります。『割合 (2)』の年齢算・倍数変化算では、線分図を使って2量の関係を整理することが必須です。頭の中や式だけで対応するとつまずきます。しっかり書くことを心がけましょう。『速さ (1)』では、出会い、追いつき、3人の出会い、円周上の出会いと追いつき、速さの平均、速さのつるかめ算など、これまで学習した速さの問題を総ざらいします。忘れていた知識、解法などがあればしっかり補充し、実戦で使えるよう準備していきましょう。『速さ (2)』の通過算では、必ず列車の図を書いて「何が何と出会うのか」「何が何に追いつくのか」を「見える化」して解くことがポイントです。ここを面倒がって（時間を短縮したくて）端折ると、結局はどこかでミスをして正解できない、という「元も子もない」状態になります。6年生の1年間「手を動かして考える」ということを今一度意識して学習を進めていくようにしましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	平均の速さを正しく出すことができますか？		チェック			
	解決策	「総距離÷総時間」をしっかり実行しましょう		<input type="checkbox"/>			
	チェック2	速さのつるかめ算を使いこなしていますか？		チェック			
	解決策	途中で速さを変える問題は定番ですね。「そのままの速さで進み続けたら…」と考えましょう		<input type="checkbox"/>			
	チェック3	通過算では必ず図を書いて考えていますか？		チェック			
	解決策	「ついうっかり勘違い」という惜しい失点を防ぐには、手を動かすしかありません		<input type="checkbox"/>			
	チェック4	流水算ではつねに「上り・下り・静水上・流れ」の速さを書いて整理していますか？		チェック			
	解決策	こちらも混乱を防ぐため定番の方法ですね。少しの手間を惜しまないことが実力UPのポイントです		<input type="checkbox"/>			
	チェック5	春期講習前に「振り返り」ができますか？		チェック			
	解決策	1回の学習量が膨大な6年生だからこそ、起点ごとの振り返りは重要です		<input type="checkbox"/>			
SAPIX	6年						
	国語						
学習内容	4回 文章テーマ／論説文02 現代社会への提言 隨筆文 5回 文章テーマ／物語文02 戦争があった時代 物語文 6回 知の冒険／これまでに学んだ文法を総復習しよう 論説文						
家庭学習 ポイント	A授業では4回が論説文、5回が物語文、6回が文法事項、B授業は4回が隨筆文、5回が物語文、6回が論説文と、これまで学んできた文種をバラエティ豊かに学習します。それぞれの文種の「読み方」を1回1回の授業でしっかり思い出しながら学習を進めていくようにしましょう。読解・記述を大量にこなす5年生のカリキュラムをこなしたことで、国語を解く「体力」はある程度育っているのではないかと思います。6年になるこの時期からは、より得点になる解答を戦略的に導き、記述を組み立てていく視点をより強く導入する時期です。毎回の復習やテスト直しを通して、自分の解答に欠けているものや、文章中の着目すべきポイントがずれた部分の原因を探します。読み方の問題なのか、解き方なのか、究明しましょう。単に量をこなすよりも、いかに質の高い振り返りができるようになるかが、四科トータルでの今後の成績アップにもつながっていきます。意識的に語彙を増やす視点も同時に持ち、語彙の学習を続けましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	物語文では「映像化」のテクニックを使って解いていますか？		チェック			
	解決策	映像のように場面を想像する、物語文の読解では定番の方法ですね		<input type="checkbox"/>			
	チェック2	隨筆文の読解では、筆者の経験（事実）と考えを読み分けていますか？		チェック			
	解決策	記述においては、そのどちらを中心に問われた問題であるかを考えて文章を組み立てましょう		<input type="checkbox"/>			
	チェック3	授業で解く問題1つ1つに関して「学び」を感じていますか？		チェック			
	解決策	解くことと同じくらい、答え合わせや解説から学ぶことが重要です		<input type="checkbox"/>			
	チェック4	土特を含めた一週間の学習サイクルができますか？		チェック			
	解決策	ひとまず5年生時同様に作って回してみて、ブラッシュアップできたでしょうか		<input type="checkbox"/>			
	チェック5	「言葉ナビ」を活用していますか？		チェック			
	解決策	コツコツとこなしていきましょう。入試でもオープンでも語彙力が物を言います		<input type="checkbox"/>			

SAPIX		6年						
		理科						
学習内容		4回 光① 物5回 光② 6回 燃焼 春期講習1回 電気のはたらき 春期講習2回 太陽						
家庭学習 ポイント	3月は「光①」「光②」「燃焼」と物理科学分野を扱います。「光①」「光②」は原理の理解とともに作図、図示の技術を身につけていきます。作業として覚えるのではなく「なぜそうなるのか」を考える必要があります。光の作図に関しては具体的には「凸レンズを通った光の進み方」および「鏡にうつった物体と実物の位置関係」などになります。常に「凸レンズに対して垂直にあたった光は焦点に向かって屈折するから、逆に焦点の位置から広がって凸レンズにあたった光は、凸レンズに対して垂直になるように屈折する」「鏡に『うつる』ということは、鏡をはさんで線対称の位置に像ができるということだから」と「考えながら書く」ことを意識しましょう。「燃焼」の計算手順（まとめ方・整理のしかた）も汎用性のある技術で重要です。「ちょうど反応する組合せ」を書き出し、問題で与えられている条件がその何倍になっているかを考える、化学分野では定番の考え方ですね。							
課題の把握と解決策	チェック1	光の3つの性質と、日常の現象を結びつけて理解していますか？	チェック					
	解決策	鏡にうつる=反射・影ができる=直進・プールが浅く見える=屈折 などですね	<input type="checkbox"/>					
	チェック2	凸レンズを通った光が結ぶ像について、正しく作図できていますか？	チェック					
	解決策	作図そのものが入試に出題される例もあります。避けて通らないようにしましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック3	燃焼の計算問題をサクサクと解くことができていますか？	チェック					
	解決策	上記の比例計算がスラスラとできるよう、手順をしっかりチェックして身につけましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック4	電熱線（豆電球）の直列、並列と電気抵抗の大きさについて言葉で説明できますか？	チェック					
	解決策	「直列=電熱線が長い=電気抵抗が大きい・並列=電熱線が太い=電気抵抗が小さい」イメージです	<input type="checkbox"/>					
	チェック5	知識をつける学習をコツコツやれていますか？	チェック					
	解決策	一問一答だけでは入試に対応できないともいわれますが、ベースとなる知識は必要です	<input type="checkbox"/>					
SAPIX		6年						
		社会						
学習内容		4回 政治史（4） 安土桃山時代～江戸時代 5回 政治史（5） 江戸時代～明治時代 6回 政治史（6） 明治時代～昭和時代 春期講習1回 政治史（7） 昭和時代～現代 春期講習2回 社会・産業史（1）～土地制度の移り変わりと民衆の成長～						
家庭学習 ポイント	5年生後期に全時代の学習を終えた歴史分野を、もう1周3月下旬までに復習します。そして、春期講習では政治史、社会史(庶民のくらしや土地制度の推移等)と産業史という切り口でさらに復習します。復習とはいえ、このように切り口が変わると、自分の知識があやふやだったところなどが見えやすくなりますから、今一度基本知識を確認するのよい機会になりますね。3月までのディリーで時代ごとに学習したノートに、新たに切り口ごとの学習を反映していく（色を付けたり書き足していく）といった学習をしていくのもいいですね。春期講習をはさんで4月いっぱいくらいまでで、歴史の復習を網羅するスケジュールで進んでいますから、春の間に歴史の知識をある程度「完成」させる意識で取り組んでいくのが良いでしょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	歴史に苦手意識を持っていませんか？	チェック					
	解決策	4月いっぱいまでの期間で「仕上げる」意識で取り組んでみましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック2	5年生前半までの地理の内容を「放置」していませんか？	チェック					
	解決策	6年夏まで地理の復習の機会がありません。意識的にコアプラスなどで確認しておきましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック3	テキスト以外の学習ツールを持っていますか？	チェック					
	解決策	参考書や問題集だけでなく、マンガや動画も参考にできます（使い方には注意しましょう）	<input type="checkbox"/>					
	チェック4	歴史の学習にも白地図を併用していますか？	チェック					
	解決策	5年生までにしないならぜひ。入試には場所も含めて出題されがちです	<input type="checkbox"/>					
	チェック5	土特を含めた一週間の学習サイクルができてきましたか？	チェック					
	解決策	土特の宿題にどのくらいの労力を割くか、お子さんそれぞれで違ってきますね	<input type="checkbox"/>					